

ICT化で！

幼稚園

大

革

命

園務改善のためのICT化 事例集



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」



- 目次 -

◆ 園務改善のためのICT化とは？ … 1

◆ 事例集

- | | | |
|------------------|--------------------|------|
| ①愛隣幼稚園（越谷市） | ICT化で情報発信を簡単に！ | … 3 |
| ②浦和つくし幼稚園（さいたま市） | ICT化で業務を「楽」に「楽しく」 | … 5 |
| ③浦和若竹幼稚園（さいたま市） | ICT化で教職員も保護者もハッピー！ | … 7 |
| ④大袋幼稚園（越谷市） | ICT化で園児管理の労力削減！ | … 9 |
| ⑤かなやま幼稚園（坂戸市） | ICT化で先生の仕事を削減♪ | … 11 |
| ⑥銀鈴幼稚園（さいたま市） | ICT化で預かり保育管理を省力化！ | … 13 |
| ⑦しろがね小室幼稚園（伊奈町） | ICT化で情報共有をらくらくに♪ | … 15 |
| ⑧明彩幼稚園（新座市） | ICT化で園児管理を一元化！ | … 17 |

◆ 私立幼稚園ICT化支援事業補助金について … 19

- ・ ICT化による業務改善の効果… 21
- ・ 本事例集の発行にあたって … 22

園務改善のための ICT化とは？

＼幼稚園事務における様々な課題を…／

保護者への
お知らせを
簡単に送り
たい！

利用料計算
をスムーズ
にしたい！

事務処理の
時間を軽減
したい！

膨大なデータを
わかりやすく
管理したい！



埼玉県マスコット「さいたまっち」

システムの導入で解決！！

アプリで楽々
園情報を
発信&確認！

降園時間を
データ化
&利用料の計算
も可能に！

事務作業の時間
が大きく削減！

園児情報を
システムで
一括管理&
すぐ確認可能！

Point

園務改善のためのICT化とは、園内の事務について、システムの導入を行うことにより、情報管理の一元化や、システム間の連動を図り、作業の省力化を進めるものです。

システムで管理を行っているデータをもとに、納付金の管理、補助金書類の作成、保護者への連絡等の業務に活用することが可能です。



埼玉県マスコット「さいたまっち」

1 愛隣幼稚園

ICT化のここが良かった！

システム導入で、料金計算・集計業務の
効率化を図ることができました！

保護者が「園からの連絡を見落とした…」
ということが減りました！



登降園時には、先生が保護者を
出迎え、カードをタッチ！



タブレットでは、
登降園時間を管理！

事務長インタビュー

■導入のきっかけ

導入したH30年度当時、翌年度4月から越谷市が一時預かり事業(幼稚園型I)を開始し、10月からは無償化制度が開始するというので、特に預かり保育についてはこれまで以上に行政(越谷市)への補助金申請事務が煩雑になると予想していました。

そのため、最も重要になる「園児の登降園の時間」をアプリで管理し、事務を簡素化しなければ、と思ったのがきっかけです。

また、幼稚園から保護者宛てに情報発信するにあたり、メールでは幼稚園からのお知らせが他のメールに埋もれてしまいやすく、課題に感じていました。

■導入した成果

登降園の記録から市への提出書類を作成しています。この記録をさらに応用して、預かり保育利用料の請求額の内訳も各ご家庭へお渡しできるようになりました。

預かり保育を利用する園児の数を考えると、アプリのおかげで集計ミスを防ぐことにもつながり助かっています。

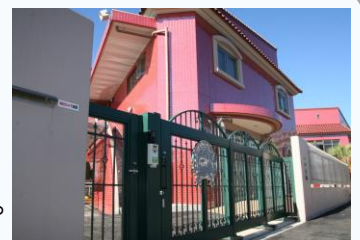
アプリを通じて幼稚園からのお知らせを発信するので、他のメールに埋もれる心配もなく、「気づかなかった」というのを減らせていると思います。他にもアンケート機能の利用や毎朝の検温結果の把握にも役立っています。

導入システム・費用

導入した機能	内容	効果
幼稚園からの情報発信・登降園管理システム	専用のアプリを通して保護者へ一斉送信 簡単なアンケート集計	登園の通知やバスの遅延情報共有の迅速化 自治体報告書作成の省力化 集計作業の効率化
初期費用	システム等導入経費 タブレット購入費	309,744円
ランニングコスト	月額使用料	13,000円

幼稚園の概要

- 住所…越谷市蒲生3-9-13
- 園長…大熊進
- 特徴…「つよい体、やさしい心の子どもに育てる。」を理念とし、丈夫で忍耐強く、人にやさしい心の子ども達の育成に注力する幼稚園。



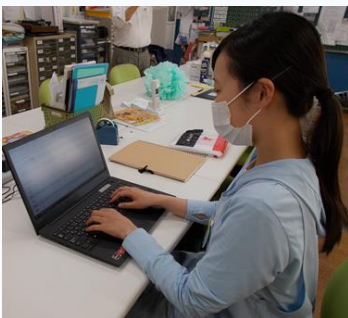
＼ICT化で業務を「楽」に「楽しく」／

2 浦和つくし幼稚園

ICT化のここが良かった！

システムのおかげで、**事務職員2人と
教員の手伝いが必要な仕事を、
事務職員1人**でできるようになりました！

働き方改革にもつながっています！



先輩から後輩へシステム操作の指導
をすることが伝統に！



預かり保育の利用
データを一括管理！

園長インタビュー

■導入のきっかけ

業務の効率化について考え、保護者宛でのメール連絡、エクセルでの園児管理をウェブシステムに移行したいと思い導入しました。

導入にあたっては、他の幼稚園や業者から話を聞いて自園に合ったものを選びました。

新任の先生に対しても、「先輩から先輩へシステム操作について指導をする。」という流れが定着しています。

■導入した成果

預かり保育や無償化関係の会計処理をシステム化できたことがとても大きかったです。

従来であれば事務職員2人+教員のお手伝いで処理をするところ、事務職員1人のみで処理できるようになっています。

また、様々な業務負担軽減により、働き方改革にもつながっています。

導入システム・費用

導入した機能	内容	効果
園バス運行管理システム	専用アプリで、園バス位置情報を保護者に通知する。	バス待機時間の削減
降園管理システム	保護者等がタッチパネルで降園時間を打刻する。	預かり保育の日誌の入力、保育料計算等を省力化
情報発信システム	専用アプリで、行事、持ち物等を保護者に連絡する。	情報提供の迅速化 園だより等のペーパーレス化
指導要録作成システム	専用システムで、指導要録等を電子で作成する。	指導要録のペーパーレス化 教員の業務負担軽減
初期費用	システム等導入経費 システム導入・PC購入費	97,200円 (指導要録作成) 765,088円
ランニングコスト	月額使用料	約40,000円 (指導要録作成) 5,400円

幼稚園の概要

- 住所…さいたま市南区辻4-8-7
- 園長…秋本康宏
- 特徴…「心身ともにたくましい子に育てる」が教育方針。子どもが本来内面に身につけているたくましく伸びようとする力を、毎日の活動を通じて見守り引き出している。



3 浦和若竹幼稚園

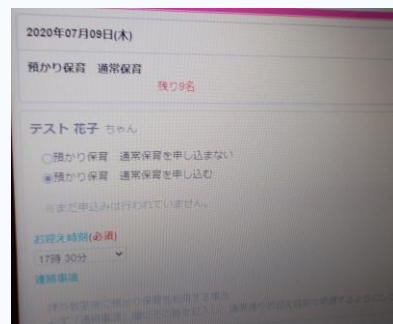
ICT化のここが良かった！

情報発信システムの導入で、
保護者への連絡も迅速になりました！

おかげで、**保護者からも**、「簡単に情報が得られる」「幼稚園への連絡がしやすくなった」と、**とても好評**です！



園バスルートの作成が楽にできる！



預かり保育の利用
申し込みも簡単！

園長インタビュー

■導入した成果

最初の登録さえすれば、園でやることは少ないため、**教職員の負担が大きく減りました。**

また、保護者への情報伝達も迅速になりました。**保護者からは、スマートフォンから簡単に操作ができるため、ご好評をいただいています。**

教職員にとっても、保護者にとってもメリットがあるため、導入して良かったと実感しています。

■導入のきっかけ

バスの運行管理システムを探していました。また、預かり保育も増えてきたので、**降園管理や保育料計算をシステム化できたら良い**と思っていました。

当初、運用に当たり、教職員や保護者への周知に時間がかかりました。

現在は、**随時当園に合った運用方法**を教職員と相談しながら使用しています。

導入システム・費用

導入した機能	内容	効果
園バス運行管理システム	専用アプリで、園バス位置情報を保護者に通知する。	バス待機時間の削減
降園管理システム	保護者等がタッチパネルで降園時間を打刻する。	預かり保育の日誌の入力、保育料計算等を省力化
情報発信システム	専用アプリで、行事、持ち物等を保護者に連絡する。	情報提供の迅速化 園だより等のペーパーレス化
指導要録作成システム	専用システムで、指導要録等を電子で作成する。	指導要録のペーパーレス化 教員の業務負担軽減
初期費用	システム等導入経費	99,000円
ランニングコスト	システム月額使用料 タブレットレンタル料	25,400円 4,000円

幼稚園の概要

- 住所…さいたま市南区根岸3-11-3
- 園長…高野美恵子
- 特徴…あかるく・なかよく・たくましくの三項目の実現をめざし、自然に親しみ、自然に学ぶという幼児の姿を大切にしたいと考え、環境作りに尽力している。

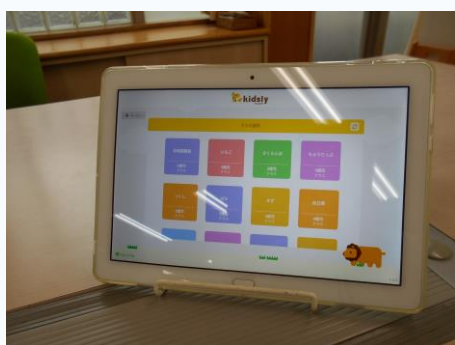


4 大袋幼稚園

ICT化のここが良かった！

システムの導入で、**指導要録作成**
が**とても効率良く**なりました！

また、**先生方の協力**で、
システムが浸透しました！



登降園時間のデータ等を
クラス別に確認が可能！



日々の活動記録を入力するこ
とで、指導要録が作成可能！

園長インタビュー

■導入した成果

■導入のきっかけ

指導要録の作成にあたり、これまでは**手書きでしたので大変**でした。ある園児が当園に転園したときにPCで作成された指導要録を初めて見て、ずっと気になっていました。

また、登降園管理を電子化したのは**預かり保育に係る事務量を軽減**したいと
思っていたからです。こちらについても、
これまでは手書きで園児ごとの登降園の時間を記録していました。

今回導入した指導要録作成システムは、園児の日々のエピソードをその都度先生たちが入力し、いざ年度末に指導要録を作成する際にそれを引用しています。

便利なのは、日々の入力を行う内容をいくつかのテーマごとに分けているため、文脈に応じたエピソードを探しやすいことです。これまでは、ノートのメモから見つけていたため**効率がとても良くなりました**。

PCの苦手な先生たちは初めは抵抗があったようですが、**若い先生たちに教わりつつ、対応**してくれています。先生方には本当に感謝しています。

導入システム・費用

導入した機能	内容	効果
指導要録作成システム	園児の活動記録を日々入力することで、指導要録用の文章が自動で作成される。	指導要録作成の 労力削減
登降園管理システム	登降園の時間を打刻することで、システムで管理できる。	入力されたデータから 預かり保育料の計算を効率化
初期費用	システム導入経費、タブレット購入費	612,792円
ランニングコスト	月額使用料	29,000円

幼稚園の概要

■住所…越谷市大竹822

■園長…竹村厚子

■特徴…「からだのじょうぶな子 ともだちと仲良くあそべる子 思いやりのある子」を育むことを教育目標としている。各クラスでの活動の他に専任講師を招いた体操、英語、絵本、美術、タブレット指導などの時間を設けるなど、多様な活動に力を入れる。



5 かなやま幼稚園

ICT化のここが良かった！

複数の**園児情報の管理を一元化**できたり、メールシステムですぐに保護者に連絡できるのが**とても便利**です！

システムの導入で、**職員の書類業務が大幅に削減**されました！



園児の基礎データを入力することで、様々な業務が一元管理！



指導要録システムは、スマートフォンからも入力できる！

副園長インタビュー

■導入のきっかけ

当園では**事務作業の効率化と職員の業務負担軽減**のために、園内業務のICT化を進めています。

幼稚園はお預かりしているお子さんの教育・保育が軸であるため、付随する**事務作業をより効率的に行いたい**と考えました。

システムにより情報量の多い“園児情報の管理”やスピードを求められる、“**緊急性の高い情報発信**”などがより**スムーズに実行できる**と考え、導入に至りました。

■導入した成果

情報発信システムは、保護者に向けて一斉に連絡ができるため、**緊急を要する情報提供の保護者間での時間差を無く**することができました。

また、園児管理システムは、**管理元を一元化することによって、様々なシステムを紐づけ**できるため、名簿作成等、**年度更新時も作業が容易**であり、事務作業が大幅に削減されました。

指導要録システムは、事務作業において最も多くの時間を割く**「手書きの作業」が大幅に改善**されました。

導入システム・費用

導入した機能	内容	効果
園児管理システム	名簿等の書類の出力をする。ネットバンキングに対応した納付金の管理や、預かり保育の費用や時間の集計を行う。	園児情報の一元化 集金や請求書作成等の 事務作業の軽減
情報発信システム	緊急連絡事項を一斉メールで配信。QRコードで保護者がアドレスの登録・変更を行う。	電話対応業務の 軽減 保護者の既読確認が 随時可能
指導要録作成システム	専用システムを使用し、指導要録の作成を行う。	指導要録のペーパーレス化 教員の 業務負担軽減 パスワード管理によるセキュリティ強化
初期費用	システム等導入経費	173,000円
ランニングコスト	月額使用料	25,000円

幼稚園の概要

■住所…坂戸市中小坂519-2

■園長…小川奈津子

■特徴…恵まれた自然の中で、「個性を伸ばす」ゆとりのある教育を実践。健康な生活は毎日の食事から作られることを重視し、独自の給食施設を完備し、温かい給食を提供している。

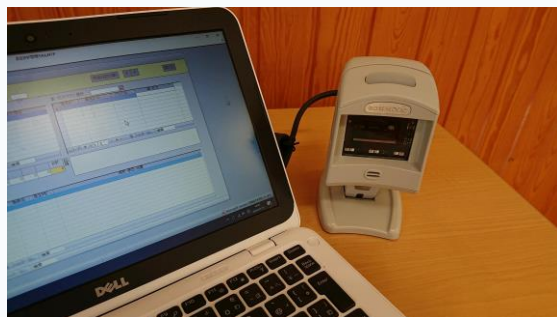


6 銀鈴幼稚園

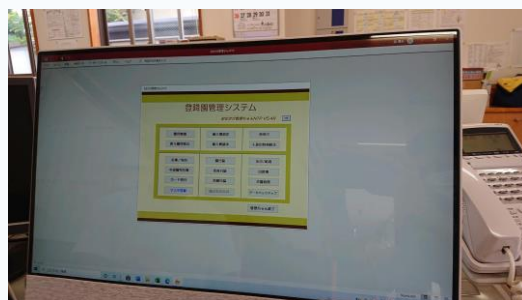
ICT化のここが良かった！

システムの導入で、**預かり保育の管理が飛躍的にスムーズ**になりました！

システムによって、時間管理が可能なので、**先生が子どもたちの保育により力を注げるよう**になりました！



リーダーにカードをかざし、
降園時間が記録！



データを活用し、保護者への
明細書の作成も可能！

園長インタビュー

■導入のきっかけ

預かり保育の利用者が増えるにつれて、**利用時間や料金の管理に苦心**していました。

先生方も預かり保育をしながら、日誌に利用時間をチェックしたり、気を遣う事務作業が多かったです。

何か業務改善できないかと模索しシステムの導入を行いました。

導入に向けて、業者から資料提供、直接話しを聞き、**システムに対する知識を深める**ことで、自分の園に適したシステムを導入できました。

■導入した成果

とにかく**時間とお金の管理がスムーズ**になりました。システムの導入をしていなければ、預かり保育の利用が増えている現在、どうなっていたのだろうと思います。本当に助かっています。

現場の教員は、これまで、時間管理を日誌に書く作業や保護者とのやり取りに苦勞していましたが、システムによって時間管理ができるようになり。**子どもたちの保育により力を注げる**ようになりました。

時間の管理から、利用料の計算、明細の抽出と請求まで、システム一つで一元的に行ってくれるので、手作業でやっていた頃とは**比べものにならない成果**が出ています。

導入システム・費用

導入した機能	内容	効果
預かり保育管理システム	打刻システムを使用し、預かり保育等の降園時間等の管理する。	毎月の預かり保育利用料請求額の管理事務が省力化 預かり保育教員の作業削減
初期費用	システム等導入費 PC・バーコードリーダー 購入費	753,840円
ランニングコスト	システム管理費（年額）	27,500円

幼稚園の概要

- 住所…さいたま市北区吉野町2-2-1-2
- 園長…清水浩
- 特徴…「すべては地域のため・ここで働く教職員のため・そして何よりも未来を担う子どもたちのため」の教育理念に基づき、子ども本位の保育の実践に取り組む。

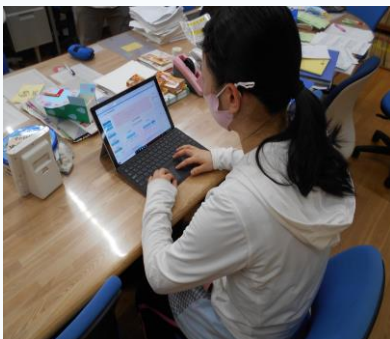


7 しろがね小室幼稚園

ICT化のここが良かった！

指導要録システムの導入で、年度末の
業務時間が大幅に短縮しました！

登降園管理システムの導入で、
出欠連絡の確認が簡単になりました！



文書作成もスムーズに
指導要録を作成可能！



出欠状況をアプリで瞬時に確認！

園長インタビュー

■導入した成果

■導入のきっかけ

私が役所で勤務させていただいた頃、事務の電子化への切り替え時期でした。切り替え当初は既存の業務方法から転換する必要があり、苦労しました。

しかし、慣れてくるにつれて、「電子化を行い、業務方法を変える。」ということの大きな効果を実感しました。

その経験を幼稚園でも活かしたいと思い、ICT化システムの導入を行いました。

指導要録システムは、業務時間の短縮に大きく役立ちました。指導要録は今まで手書きで作成していて、年度末に先生たちは時間をかけて仕上げていました。

また、複数の質問に答えることで、文章の骨格が自動で作成できるため、文章作成が不慣れな若手の先生も、助かっています。

当降園管理システムは、保護者にアプリで園バス搭乗の連絡入力してもらうため連絡漏れが減りましたし、保護者への情報発信にも大活躍しました。

導入システム・費用

導入した機能	内容	効果
指導要録作成システム	園児の活動記録を日々入力することで、指導要録用の文章が自動で作成される。	年度末に先生たちが時間をかけて手書きしていた指導要録作成の労力削減
登降園管理システム	登降園の時間や体温を保護者がアプリ・タブレットで入力する。	入力データから預かり保育料の計算を効率化 登園時の体温管理の効率化
情報発信システム	園児のその日の様子をアプリで保護者宛て発信する。	情報共有の迅速化 園児の様子の記録をとる教員の労力削減
初期費用	システム等導入経費、 ノートパソコン購入費等	1,217,376円
ランニングコスト	月額使用料	60,600円

幼稚園の概要

- 住所…北足立郡伊奈町大字小室3230番地
- 園長…内村賢一
- 特徴…「子どもはかけがえのない宝である。」をモットーに「運動」「学び」「自然」をバランス良く取り入れながら保育する。1,600坪の広大な園庭が特徴の幼稚園型認定こども園。



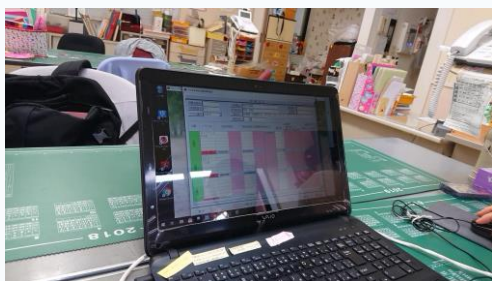
＼ICT化で園児管理を一元化！／

8 明彩幼稚園

ICT化のここが良かった！

システムの導入で、**園児の様々な情報
が一括で管理**できるため便利！

時間と神経を使う、園児管理事務の
作業量が大きく減りました！



**行政機関への提出書類
の作成も簡略化！**



日々の手書き作業が削減！

事務長インタビュー

■導入のきっかけ

園の預かり保育の拡大や事業の変更を行ったことで、園児の利用時間や人数の管理が複雑になり、**業務量が増加**していました。

少しでも**業務の省力化**ができる方法がないか検討ところ、システムを導入し、手作業を少しでも減らそうかと考え、システムの導入を行いました。

導入当初は、既存の業務方法から移行するため、保護者や教職員の周知に苦労しましたが、**声掛けを徹底**し、今では定着しています。

■導入した成果

システムの導入により、**園児の様々な情報が一括で管理**できることが大きいです。1つの情報を入力することで、書類の作成や保護者への納付金のお知らせ等**幅広く活用**することができます。

また、納付金の計算等、時間と神経を使う、**園児管理事務の作業量が大きく減り**、とても助かっています。

業務効率の改善のために、更なるICT化を進めたいと思います。ただ、システム移行には労力があるので、ICT化を進めると同時に、既存業務の在り方を見直すことも必要だと思っています。

導入システム・費用

導入した機能	内容	効果
園児管理システム	園児名簿の管理や、延長保育管理、台帳管理等を一元的に管理。	園児管理事務等の 省力化 納付金管理や、書類の作成等の 作業量の削減
初期費用	システム等導入費	258,140円
ランニングコスト	システム管理費（年額）	217,800円

幼稚園の概要

■住所…新座市野寺1-11-41

■園長…栗原廣臣

■特徴…健康・人間関係・環境・言葉・表現の5領域に加え、年長児に書道・剣道を保育に取り入れている。挨拶することの大切さ、自分で考えること大切さ、人を思いやる心、毎日の幼稚園生活の中で繰り返し指導している。



私立幼稚園 ICT化支援事業補助金について

県では、国から交付された教育支援体制整備事業費交付金を活用し、幼稚園におけるICT化の推進のため、私立幼稚園ICT化支援事業補助金制度を実施しております。ICT化システムの導入を御検討されている場合は、是非、御活用ください。

趣旨

幼稚園教諭の事務負担の軽減を図るため、指導要録等の書類作成業務や園児の登降園管理、預かり保育、幼児教育・保育の無償化に係る事務等の業務について、ICT化を促進し、園務改善のための支援システムの導入等に必要な費用を補助する制度。

補助概要

■実施主体 県内学校法人立幼稚園（幼稚園型認定こども園含む）

■対象経費 支援システムの導入に必要な購入費、改修費、リース料、保守費、工事費、通信費等、導入に当たり最低限必要となるパソコン等の備品等の購入費（システム導入費の半額以下）

■補助基準額等

- ①補助基準額 720千円（1施設当たり）
- ②補助率 3／4以内

■留意事項

①園務改善のためのICT化支援システムに搭載する機能は、単に業務の簡略化を図るだけのものではなく、幼稚園教諭や保護者等にとって、必要な情報等が具体的に把握できる仕組みになっているなど、教育の質の向上にも配慮されているものでなければならない。

②対象経費については、当該申請年度にかかる経費とし、リース料等については、原則単年度の契約とすること。（複数年契約をせざるを得ない場合については、按分を行って当該申請年度に係る経費を算出するなど適切に対象経費を算出すること。）

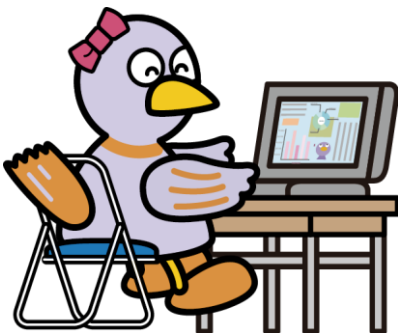
③すでに導入しているシステムの保守費、リース料、通信費等については対象とならない。

※補助概要は令和2年度の内容となっております。補助要件等、例年変更がございます。詳細については、各年度の募集通知を御参照ください。

主な支援システム

当該補助金で補助対象としている主な導入システムは以下のとおりです。

システム種類	主なシステム機能例
①園児台帳系管理システム	<ul style="list-style-type: none"> ・園児基本台帳の作成 ・身体計測の記録 ・各種健診（検診）の記録 ・日常の健康に関する記録 ・給食・栄養管理の記録 ・保護者への個別緊急連絡メールの作成 ・園だより（クラス便りの一括配信） ・健康管理情報の他機関との連携 ・臨時休園（台風、災害）等の一斉配信
②指導要録等作成支援システム	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児指導要録の作成 ・指導計画の作成（年間・月案・日案等） ・日常の子どもの活動記録 ・業務日誌や申し送り事項の情報共有 ・保護者からの各種相談・要望受付
③登降園管理系システム	<ul style="list-style-type: none"> ・園児の出欠管理システムの利用 ・園バス運行支援システムの利用



埼玉県マスコット「コバトン」



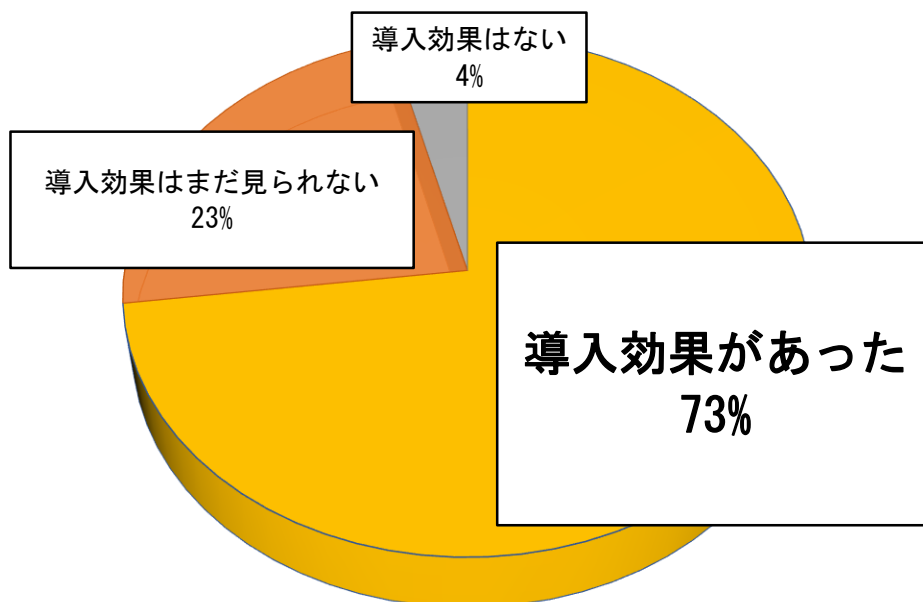
埼玉県マスコット「コバトン」

ICT化による業務改善の効果

既にシステム等を導入し、園務のICT化を実施した幼稚園に「システム導入後、幼稚園の事務がどのように変化したのか。」伺ったところ、以下の回答がありました。

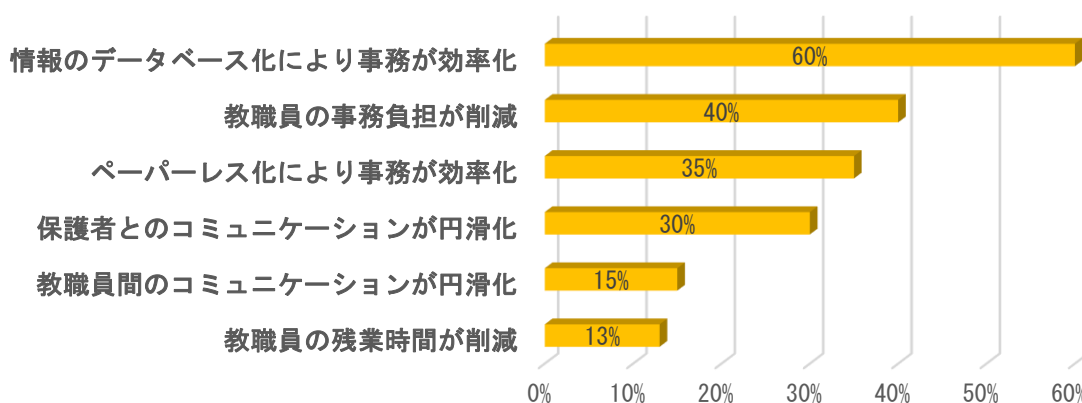
平成30年度私立幼稚園ICT化支援事業補助金の交付を受けている園に対して行った、ICT化による業務改善に関するアンケートの回答結果（令和2年2月実施）

■ システム導入の効果の有無



システムを導入し、ICT化を行った幼稚園の73%から導入から1年後に「導入効果を実感している。」という回答が得られました。

■ どのような効果があったか



「導入効果を実感している」と回答した幼稚園の多くから、「事務の効率化」や「事務負担の軽減」といった効果が見られているという回答が得られました。

その中でも、「情報のデータベース化によって事務が効率化した」という声が多く、システムにより一元化されたデータを活用し、納付金管理等の園児管理、預かり保育に係る事務、自治体への補助金申請書類等の作成事務が軽減したという声が多く聞かれました。

本事例集の発行にあたって

令和元年10月、幼児教育・保育の無償化が開始し、幼稚園や、各園における事務の状況が大きく変化しております。

このような状況下において、幼稚園におけるICT化は、保護者からの連絡への対応、業務日誌や指導計画の作成、出欠の記録や会計処理など様々な事務を効率化し、教職員の事務負担を軽減する手段として非常に有効です。

事務負担の軽減により、本来業務である子供の教育活動に専念できる時間を増やすことが可能となり、教育の質の向上にもつながります。

実際にシステムを導入した園からは、「欠席連絡等にアプリを活用することで電話対応などの業務が減り、子供に向き合う時間を確保できるようになった。」「行事の中止連絡、災害時の緊急連絡など、正確な情報を迅速に配信することで、保護者はいつでもどこでも情報が受け取れるようになり、利便性がアップした。」といった声が届いております。

本事例集では、平成30年度私立幼稚園ICT化支援事業補助金の交付を受け、システムの導入や活用を行った幼稚園に対して、「ICT化による業務改善に関するアンケート」（令和2年2月）を実施し、その回答を参考に紹介園を選定し、導入効果や事務の変化等の事例を取りまとめたものです。

実際にICT化システムを導入した、園の管理者や事務担当者による導入後の成果や効果のみならず、導入にあたる課題や改善点等、幅広い声を掲載しております。

幼稚園におけるICT化とはどのようなものか、また、どのようなメリットがあるか等、各園において「ICT化システムの導入による園務改善」について検討いただく材料となるよう、御活用いただければ幸いです。

令和2年9月
埼玉県総務部学事課
幼稚園担当



彩の国

埼玉県 総務部学事課 幼稚園担当

〒330-9301

さいたま市浦和区高砂 3-15-1

TEL : 048-830-2560

FAX : 048-830-4735

E-mail : a2550-05@pref.saitama.lg.jp